

とうふねこ座：市川雅子 画

# まちがいさがし クイズ

## 問題

上下の絵を見くらべて、  
まちがいを8カ所見つけてください。

### 応募方法

ハガキまたはファクスに、答え（右の絵に○をつける）と住所・氏名（ふりがな）・年齢・電話番号・広報紙の感想・ご意見を書いて応募してください。

なお、当選者のお名前を広報がまごおり10月号に掲載しますので、ご了承ください。

### 送り先

〒443-8601 旭町17番1号  
企画広報課「クイズ」係  
FAX66♦1190

### 応募締切

8月17日（火）当日消印有効

### プレゼント

全問正解された方のうち、抽選で10人の方にクオカードもしくはユトリーナバーデゾーン無料利用券をプレゼントします。なお、賞品は10月初旬に郵送します。



## 「いたずら地蔵」(大塚町)

むかし、大塚に岩瀬地蔵といういたずら好きの地蔵さんがあった。ある日の夕方、漁を終えて帰ろうとしている舟から櫓（ろ）が消えた。漁師は、あわてて探したがどこにも見あたらぬ。仲間の漁師2人に櫓（ろ）が消えたことを話すと、とっくみあいのけんかになった。すると「おお、櫓（ろ）があるぞ」とひとりの漁師が叫んだ。この話は「岩瀬の地蔵さん」のしわざにちげえねえと村中に広まった。また、沖を通る舟が急にとまってしまったことがあり「またあの岩瀬の地蔵さんが……」という声が毎日のように聞かれるようになった。

前から地蔵さんのいたずらを心配していた光明寺のおしろうさんは、「岩瀬の地蔵さん、あんたのわるさで村の人が困るとるんじゃ。村の人が喜んでくれることをしなされ」と何時も説教した。すると地蔵さんは村の人たちが喜んでくれることとは何だろうと三日三晩寝ないで考えた。ある日、家から母親の不安そうな声が聞こえてくる。坊やのくんのむしがさわぎ、ひきつけをおこしてるらしい。地蔵さんはこれだ！と思い坊やのところへとんでいって、かんのむしをおさえた。それを聞きつけて村中の人がかんのむしを封じてもらいに、地蔵さんのところに訪れるようになり、地蔵さんは忙しくしていたずらをする暇もなくなってしまったそうなの。

〔岩瀬地蔵〕光明寺は、法蔵寺（岡崎市本宿町）六世康翁洞雲上人の弟子・康養意山上人によって開かれた寺で、かつては現在地より100mほど南にあった。ここにてくる岩瀬地蔵は、高さ35cmほどの小さな石像で光明寺の山門左手にあるお堂にまつられていた。戦国時代に中島城に居住し、大塚を支配していた岩瀬氏の名残が、地蔵の名前として残されている。

## ◆6月号の答え

6月号クイズまちがいさがし  
（身がわり地蔵）の答え  
応募総数126通  
正解者116人  
当選者敬称略・50音順  
形原町 飯島大和  
竹谷町 春日井圭江  
鹿島町 沓名さくら  
蒲郡町 榊原まりえ  
三谷町 竹内ヤエ子  
清田町 鳥山晴矢  
大塚町 中山颯斗  
形原町 平岩茂樹  
柏原町 山本裕子  
西浦町 吉見愛  
おめでとーうございませう。賞品は8月初旬に発送します。

